



本日(7月11日)のプログラム

- ◆斉唱 「我等の生業」
- ◆献立 洋食
- ◆卓話 新年度挨拶
会計、職業、社会、国際、
青少年奉仕、SAA

司 会 北村 大輔 副幹事

点 鐘 馬場 佳子 会長

斉 唱 「君が代」「奉仕の理想」
ソングリーダー 西山 潔 会員四つのテスト 中野 真理 職業奉仕委員長
(第1例会のみ)

ビジター紹介

横浜港北RC ロータリーの友地区代表委員 亀ヶ谷 純子 様
川西猪名川RC 林 健一 様

特別行事

1.認証式

2025-2026年度 RI 会長
フランチェスコ・アレツォUNITE
FOR
GOOD

Rotary

第2590地区 ガバナー 大塚 正一

会 長	馬 場 佳 子	会 計	渡 辺 好 史
会長エレクト	角 田 伯 雄	副 会 計	天 野 公 史
副 会 長	渡 邊 淳	S A A	金 森 欣 一
副 会 長	山 田 正 憲	副 S A A	山 本 登
幹 事	岡 部 雄 一 郎	副 S A A	清 水 茂 夫
副 幹 事	北 村 大 輔	クラブ会報	角 野 弘 幸

例会日 金曜日 0:30 ~ 1:30 PM
 例会場 崎陽軒本店
 URL <https://kanagawa-higashirc.com/>
 E-mail kerc@beach.ocn.ne.jp

事務局 〒220-0011
 横浜市西区高島2-6-38 岩井本社ビル317A・B
 TEL:045-442-7131 FAX:045-442-7978
 創立記念日 昭和51年5月29日

2.記念品贈呈



3.崎陽軒謝礼



4.乾杯 石川 正三 会員



入会式 原 由也会員



会長報告

- ①臨時理事会議案の報告
- ②50周年に際しまして、団結の証として、会員の皆様に本年度RI会長テーマパッチをお配りいたしました。
- ③河野明光会員から、寄付をいただきました。
 - ① R財団、米山記念奨学会に合わせて50万円
 - ②一般会計クラブ奉仕に50万円「50周年を皆んなでGO!GO!」と引っ掛けて見た。とのこと。①の分配額は会長に一任いただいておりますが次回理事会にて相談いたします。
- ④2024-25年度第2590地区ガバナー長戸はるみ氏と地区幹事森高繁氏よりお礼状が届いておりますのでご覧いたします。

幹事報告

- ①地区より、ロータリー文庫の文献検索について（ロータリアン限定）ご案内が来ておりますので回覧いたします。なお、webで検索、閲覧をご希望の方は、「ユーザー名・パスワード」を事務局までお問合せ下さい。
- ②地区より2025-2026年度の月信につきましては、例年の冊子による会員各位の配布は行なわないこと、月信は地区HPに掲載すること等、お知らせが来ております。公開時期など詳細は回覧いたします。
- ③7月より神奈川IRC (4,500→5,000)横浜西RC (4,700→5,000) 横浜都筑RC(4,500→5,000)ピジターフィー変更となります。
- ④年間プログラム予定表と組織表をBOXに配布致しましたので、ご確認下さい。
- ⑤次週、例会終了後に7月度定例理事会を開催致します。
- ⑥7/25ガバナー補佐公式訪問。例会後にガバナー補佐に出席頂き、クラブ協議会を開催致します。理事・役員・各委員会委員長の方はご出席の程宜しくお願い致します。
- ⑦本日例会終了後、神奈川区民祭り実行委員の皆様方は3Fジャスミンにお集まり下さい。
- ⑧2024-25年度「地区大会の記録」を配布いたしましたので、ご確認下さい。

誕生日祝い

岡部 雄一郎 会員（7月10日）



委員会報告

◆R財団委員長 茂木 知子 委員長

7月 RIレート

1ドル 145円

寄付額：年次基金が1人当たり150ドル

ポリオプラス1人当たり30ドルで計180ドル

145円×180ドル=26,100円

◆雑誌委員会 海老名 毅 委員長

7/4

「よいことのために手を取りあおう」

24～26年度RI理事 水野功

・そもそも職業倫理、産業道徳を遵守しようというグループ

・集会を各メンバーの事務所や順番に開くから「ロータリー」

世界

インドの貧困層では、その辺の要らない布切れを使っている、感染症が蔓延していたそうで、月経衛生が最悪の状態でした

貧困層の女性向けに、生理用ナプキンを製造、配布雇用も生み出す

創始者の話が「バッドマン」という題名で映画化

卓話の泉

「失敗しない老人ホーム選び」

従業員数、食事が自前、認知症・看取りのケア（すべての人を受け入れる）、経営者の資源

興味深かったのは、結婚式の二次会で「平服でお越しください」と書いてあり、Tシャツとジーンズで行ったら、恥をかいた

→回答者「勉強しろ」平服→常識をわきまえた服

→海老名「かく方が悪いと思う」

出席報告

鴻 義久 出席委員長

会員総数	46名	(25+21)名
出席会員数	35名	(19+16)名
出席率 85.37%		
ゲスト	名	ビジター 2名
前回補正後	86.56%	前々回補正後 86.05%

スマイルボックス

金森 欣一 SAA

川西猪名川RC 林 健一様 お世話になります。

横浜港北RC 亀ヶ谷純子様 馬場会長年度の船出を心よりお祝い申し上げます。

岡部雄一郎君 ①今日は誕生日のお祝いありがとうございます。本年も元気よく過ごさせて頂きます！ ②横浜港北RCからお越しの亀ヶ谷様 本日はごゆっくりお過ごし下さい。

馬場佳子さん 亀ヶ谷さん、本日はありがとうございます。みなさま、1年間よろしくお願い致します。

石川正三君 頑張張りすぎないように 体調に気をつけて ヨロシクお願いします。

青柳 紀君 馬場会長、岡部幹事 ベストパートナーだね。1年間仲良く頑張ってください。

鴻 義久君 馬場会長、岡部幹事、2025～2026年度よろしく御指導お願いします。

吉田隆男君 ①山田直前ガバナー補佐1年間にわたりお疲れ様でした。 ②馬場会長、岡部幹事 本年度、宜しくお祝い致します

月山 勇君 馬場丸の出航を祝し、川柳一句。"岡の部が、馬場に入りて、指揮をとる"めでたい・・・めでたい。

山本 登君 今週息子に双子誕生。孫は11名になりました。

伊東英紀君 馬場会長、岡部幹事1年間よろしくお願い致します。

加藤仁昭君 ①馬場会長、岡部幹事の出航を祝して。 ②原さん、入会おめでとうございます。ロータリーライフを楽しんで下さい。

山田正憲君 いよいよ、馬場・岡部年度ですネ。楽しい一年にしましょう。

植田清司君 新たな船出を祝して。

白鳥厚夫君 馬場会長、岡部幹事出港お目出とうございます。

小山市康君 馬場会長、岡部幹事1年間よろしくお願い致します。スタートした50年目が輝く年度になります様に！！

田口健太郎君 昨年度は大変お世話になりました。馬場会長、岡部幹事 本年度のご活躍を期待しております。

渡邊 淳君 「新年度のご挨拶」もうすぐ夏節句、七夕です。空の上はロマンテックですね。

西山 潔君 馬場会長、岡部幹事、理事、役員の皆様1年間よろしくお願い致します。

角田伯雄君 馬場丸出航 おめでとうございます。

加野亮一君 馬場会長、岡部幹事 頑張ってくださいね。陰ながら応援してます。

角野弘幸君 新年度ですね。馬場会長、岡部幹事よろしくお願い致します！！ 原さんようこそ！！

北村大輔君 本年度、副幹事を務めさせて頂きます。どうぞよろしくお願い致します。

渡辺好史君 本年度もよろしくお願い致します。

星川隆夫君 馬場会長、岡部幹事1年間宜しくお祝いします。

池田広樹君 馬場会長、岡部幹事 1年間よろしくお願い致します。西山先生、先日はごちそうさまでした。

清水茂夫君 馬場会長、岡部幹事 1年間 宜しくお祝いします。

金森欣一君 本日よりSAAを拝命いたしました。皆様 例会の出席、ニコニコ、テーブルミーティングの参加をよろしくお願い致します。

7月4日	28件	81,000円
本年度累計		81,000円
年度目標進捗状況		+38%

卓 話

新年度挨拶

馬場 佳子 会長



本年度会長を仰せつかりました馬場でございます。
いよいよ当クラブ50周年の節目の年度がはじまりました。
本年度のIR会長、地区テーマは、「UNITE FOR GOOD」
（よいことのために手をとりあおう）、一致団結していい
行いを実践していこう、という意味です。

そして、当クラブのテーマは、「All for one そして、
唯一無二の体験を」と致しました。

会員あってのわがクラブですから、まずは会員お一人お
一人が、仕事やご家族を含めて、ご自身のことを大切にし
ていただきたいという意味を込めております。その上で、
クラブにかかわっている理由や意味があれば話し合い、こ
のクラブがより魅力的になるために必要なことについて考
えて参ります。そして気がつけば「自分も会社も成長して
いる」、と会員それぞれが思えるクラブを理想として、そ
の「礎」を本年度につくりあげて参りたいと存じます。本
年度最終例会で目指す姿は、51年目へ向けて「one for all」
＝クラブが一致団結している姿、です。

また、ロータリーはわかりにくいとよく言われますが、
誰にでもわかりやすいクラブ運営を目指します。

ところで、会長エレクトに指名されてから約1年間、
ロータリーとは何だろう、と思い、自分がここにいる意味
について考えてまいりました。

なぜなら、昨今のIRと地区からの話は「会員増強」ばか
りだと感じているからです。会長になったからには、その
方針を受け入れて実践していかなければなりません、そ
れ以前に色々と疑問がわいてきたのです。何のための会員
増強なのか、会員さえ増えればクラブは発展するのか、
いったい全体、何のためにロータリーに入っているのだろ
う、などです。

実は、私は会員増強という言葉があまり好きではありません。
なぜなら、嫌がる方を無理やり引っ張ってくるような
イメージがあるからです。大切な友人や仲間を、無理や
り引っ張ってくるなんてできません。しかし、魅力的な場
所、その方のためになる所なら、喜んで連れてきたいと思
います。

また、時代は変わり、名誉や肩書はいらない、欲しいの
は「自由な時間」と考える若者が増えていきます。膨大な時
間と労力とお金を使っても、ここにいる理由、ここにいた
い理由がないと増強は難しいでしょう。

そこで、その理由、つまりロータリーや当クラブの魅力
は何か。当クラブの和気あいあいとした雰囲気が好き、例
会でみなさんに会えることが楽しい、という声が多いとは
思いますが、会員が減少しているということは、それだけ
では足りない、ということだと思います。

一方、本年度の大塚ガバナーはこうおっしゃっています。
会員増強には、親睦と奉仕だけでは足りない、これに3つ

目の価値観（第三の魅力）がないと会員は増えない。その3
つ目の価値観として、ビジネスの学びの場、ビジネスの場
であってもよいのではないかと。

この、「ビジネスの場」というものは、これまでの方針
とは逆行しますので、すぐに導入することに難しく、慎重
な検討が必要と考えます。しかし例えば、それを否定しな
い雰囲気づくりや、ロータリアン同士の勉強会、学びの場
の提供などであれば、実践できると思います。

この「第三の魅力」については、これらに拘らずに大い
に可能性を膨らませて語り合えたら幸いです。「魅力」と
いうものは理屈ではなく、それぞれの体験によって、感じ
る、得られるものと思っていますので、具体的に、どのよ
うな魅力的な体験を増やしていくか、みなさんと考え、実
践して参りたいと存じます。

本年度の取り組みについては、各委員長などにお任せし
ますが、新しい取り組みとしては以下を予定しています。

- ・区民祭りでは活動を一新し、①ウクライナカフェの開催
による国際親善、交流を、②昨年の能登半島地震の被災地
支援として、輪島出張朝市の開催を検討中です。
- ・グローバル補助金申請を前提として、ウクライナの退役
軍人支援に向けて準備を継続します。
- ・会員増強の取り組みを、「友達の輪」プロジェクトとし
て、クラブフォーラムやビジター夜間例会の検討していま
す。

・最近、家族会へのご家族の出席が少なくなっているため、
奥様会と称して女性やご家族向けのランチ会の企画や、お
花見の季節に屋形船などで移動例会にご家族もお誘いする
など、みなさまのご意見をお伺いしながら、臨機応変に企
画をしてみたいと思います。

・お忙しい方や若い方々にも無理なく参加していただける
よう、イベントや委員会の負担の省力化について、しくみ
化等の工夫をしながら検討してまいります。

1年間、精いっぱい努めてまいりますので、ご協力のほ
ど、よろしくお願い申し上げます。

渡邊 淳 副会長（クラブ奉仕担当理事）



当クラブ50周年の節目の年に、副会長の大役を拝命致
しました。

新年度、馬場会長・岡部幹事の方針のもと、クラブ運営
のお手伝いをさせていただきます。

地区方針によりますと地区・クラブの活性化とMy Rotary
の登録推進が先ずもっての副会長の課題でありますのでそ
のことを念頭に置き進めてまいります。幸い地区のサポー
ト体制も手厚くなってきておりますので情報面を中心に支
援を受けながら、活気あるクラブを目指してまいります。
また、会長からの指示は「例会の充実」であります。この
ことは単に卓話や運営にとどまらず、和合の精神のもと、
互いの信頼と尊重を育てていくことと考えます。

当クラブの個性は、従前から「居心地の良いクラブ」と
いわれているところにあると思います。お互いの立場を理
解しあい、上下の区別なくフラットな人間関係がアット
ホームな例会の雰囲気を作り上げているのだと思います。

そういった雰囲気を大切にしながら一定のガバナンス、

礼節のバランスをとって次世代の安定したクラブの骨組みを整えて行ければと思っています。

社会環境や個々の価値観が大きく変化していく昨今、50周年のこの年は次の時代に踏み出す年であるとも思っています。次世代の方々に魅力的に映る、そんな新時代の基礎を固め、デザインをしていくことがクラブの活性化と会員増強の好循環に向かっていけばと思っています。

クラブ細則によりますと、副会長の任務は会長不在の際の議長、会長の補佐及びクラブ奉仕委員会の各委員会の仕事を監督、調整することと読み取れますが、むしろ、それ以外のところである、「クラブの活性化」に尽力し、その裏側に起こりうるクラブ内の隙間、ゆがみ、ひずみを調整する役割を心がけてまいりたいと存じます。

クラブ会員の皆様にはどうか特段のご指導、ご協力そしてご理解を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

山田 正憲 副会長



本年度はクラブ奉仕委員会副委員長として会員の皆様のお役に立てよう頑張りたいと思います。

クラブ奉仕活動とは、会員同士の親睦を深めクラブを活性化させるための活動です。会員間の親睦促進のために、例会運営を円滑にし和やかな雰囲気をつくるとともに、親睦を深めるためのレクリエーションや親睦旅行など会員間のコミュニケーションを補佐していきます。

また、会員増強と維持のために会員全員が増強の意識を強く持ち、既存の会員がクラブ活動に継続的に参加できるよう協力していきます。

そして、クラブ運営の円滑化を図りクラブの広報・情報発信などをサポートしていきます。

1年間微力ながらクラブの力になりたいと思いますのでよろしくお願いいたします。

角田 伯雄 会長エレクト



2025-26年度、会長エレクト拝任させていただくことになりました。

今年度5月22日に行われる当クラブ創立50周年式典にむけて、全力で取組たいと思います。今後我がクラブが発展するためにはどうしても会員増強委員長 加野会員と共に地域で活躍され、人として、魅力のある方を一人でも多く入会してもらいたいと考えています。会員の皆様には、ご紹介していただけると助かります。新しく入会していただいた会員の皆様にとっては日々時間と仕事に追われていると思いますが、極力そして例会出席できるよう努めてくださり他クラブのメイキャップする事により楽しいクラブライフが継続できると思います。

馬場年度からは、例会は月3回となります。そこで突然、降って湧いた難題も出現すると思います。ロータリー経験豊富な方々に、ご意見を伺いながらクラブが良い方向性を見いだしていければと考えています。皆様のご理解・御協力を切にお願い致します。

大変簡単ではございますが、会長エレクトの挨拶とさせていただきます。

岡部 雄一郎 幹事



本年度の幹事としては、まず、馬場会長の全面バックアップ、ならびに協力を基本とし、本年度の目標である「和気あいあいと」「楽しく」「わかりやすい」「自分も会社も成長」を感じられる、基礎作りをサポートしてまいります。

さらに、喫緊の課題でもあるクラブの基礎体力強化をはかり、時代の変化に対応できるクラブ運営を目指してまいります。

その1つとして、本年度は一時的に例会回数を月4回から3回へと変更し、財政面の立て直しを図りたいと考えています。

また、本年度はクラブ創立50周年の節目の年を迎えます。それにあたり、50周年実行委員会の皆様には大変お世話になるかと存じます。どうぞよろしくお願いいたします。

ラグビーの言葉を借りるなら、【One Team-ワンチーム-】を意識し、クラブ一丸となって、この記念すべき年を成功させるべく尽力したいと思います。

特に、友好クラブとしての話が進んでいる台湾・桃園西門ロータリークラブとの友好関係をしっかり国際奉仕委員会と連携し着実に推進していきたいと存じます。

10月の区民まつりでは、社会奉仕委員会・親睦委員会中心に、ウクライナカフェの出店、および能登半島復興支援輪島朝市の海産物の出店を予定しております。大いに盛り上げたいと思っておりますので、当クラブのみならずには、当日のご協力を何卒よろしくお願いいたします。

また、馬場会長を中心にすすめているウクライナのハルキューロータリークラブへの継続的支援を、以後3年間にわたってグローバル補助金を活用し、しっかりと構築していきたいと考えております。

そのほか、次代を担う若手ロータリアンたちが、のびのびとチャレンジできる環境づくりの構築をすすめていくとともに、活動内容や時間的・金銭的な負担を精査すること

で、より負担の少ない活動を目指し、まい進する所存であります。

会員間の親睦や他団体・他クラブとの連携、特に田口前会長が実施した、神奈川ロータリー・横浜東ロータリーと合同例会・賀詞交歓会などの関係構築を、引き続き今年度も深めていきたいと考えております。

テーブルミーティングについてですが、金森SAAからは一時2テーブルでの実施を検討しましたが、例年通り、3テーブルで実施する方向となりました。

最近若いトライアル会員の参加で、各テーブルミーティングが大いに盛り上がり、この流れを止めることなく、本年度も3テーブルで実施してまいりたいと思います。

50周年に向けてのテーブルミーティングテーマが多くなるかと思いますが、そのみに偏らず、金森SAAを中心として、様々な角度からテーマを見つけ実施していきます。

本年度は、みなさま方のお力を借りながら、元気よく、神奈川東ロータリーを前に進めていきたいと思っておりますので、何卒ご協力のほどよろしくお願い致します。

◎次週7月18日は休会

次回(7月25日)の予定

新年度挨拶
会増、職分・会選、出席、会報、プログラム、親睦